

地図

米国最高裁判所



見学者 ができること

法廷講義に参加



30分間のプログラムで、法廷を見学し、最高裁判所の司法機能と裁判所ビルの歴史を学習します。見学予定時刻前に1階大ホールに整列してください。

10:30 AM

12:30 PM

1:30 PM

注：法廷講義の時刻は変更される場合があります。最高裁開廷中には実施されません。

開廷中の傍聴



最高裁判所は10月から6月まで開廷されます。傍聴席は先着順に割り振られますので、フロントプラザに整列してください。裁判日程については地上階にある広報室で入手できますが、オンラインwww.supremecourt.govでも見ることができます。

見学者 が見られるもの

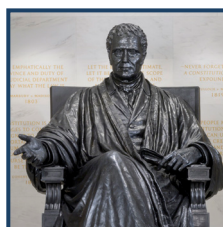
展示物と肖像画

最高裁判所の歴史展示物は地上階全体に配置されています。また、判事の代表的な肖像画も見ることができます。



ジョン・マーシャル像

この地上階のランドマークは1801年から1835年まで34年間、最も長く在任した最高裁長官に敬意を表します。



らせん階段

地上階の片廊下にある2つのすばらしい建築物はこのビルを建築したキャス・ギルバートが設計しました。



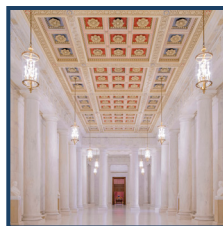
法廷

一階の中心に位置している法廷では、判事が集まり、口頭弁論を聞き、判決を下します。



大ホール

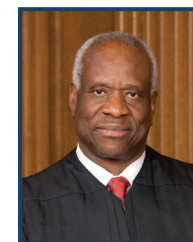
一階に位置している大ホールは、壮大かつ荘厳な空間を形作っています。歴代最高裁長官の胸像が廊下の両側に並んでいます。



最高裁判所の 現職判事



ロバーツ最高
裁判所長官



トーマス
判事



アリート判事



ソトマイヨール
判事



ケイガン
判事



ゴーサチ
判事



カバノー
判事

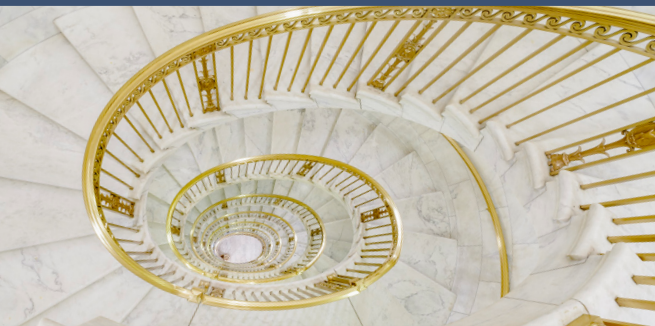


バレット
判事

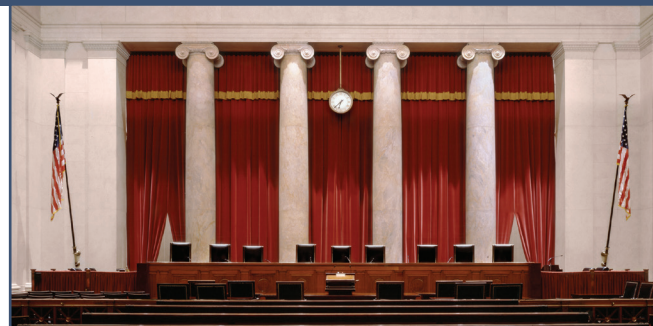


ジャクソン
判事

米国最高裁判所
1 First Street, NE
Washington, DC 20543
www.supremecourt.gov



最高裁判所ビルは1935年に一般公開されました。この「司法の殿堂」は芸術作品であると同時に活動しているオフィスビルでもあります。公共部分の近くにもオフィスがありますので、静かに見学してください。訪問をお楽しみください。



開館時間

月曜-金曜（国定休日を除く）

9:00 AM-4:30 PM

トイレ

男性用・女性用トイレは各フロアにあります。飲料水供給装置があるのは、地上階のトイレがある場所だけです。

エレベーターと階段

公共用エレベーター2機と階段は各フロアに用意されています。

ジョン・マーシャル像

ビジター向け案内所

最高裁判所ビルやビジター用催しについてより詳しい情報をお聞きください。

カフェテリア

7:30 AM-4:00 PM

ギフトショップ

9:00 AM-4:25 PM

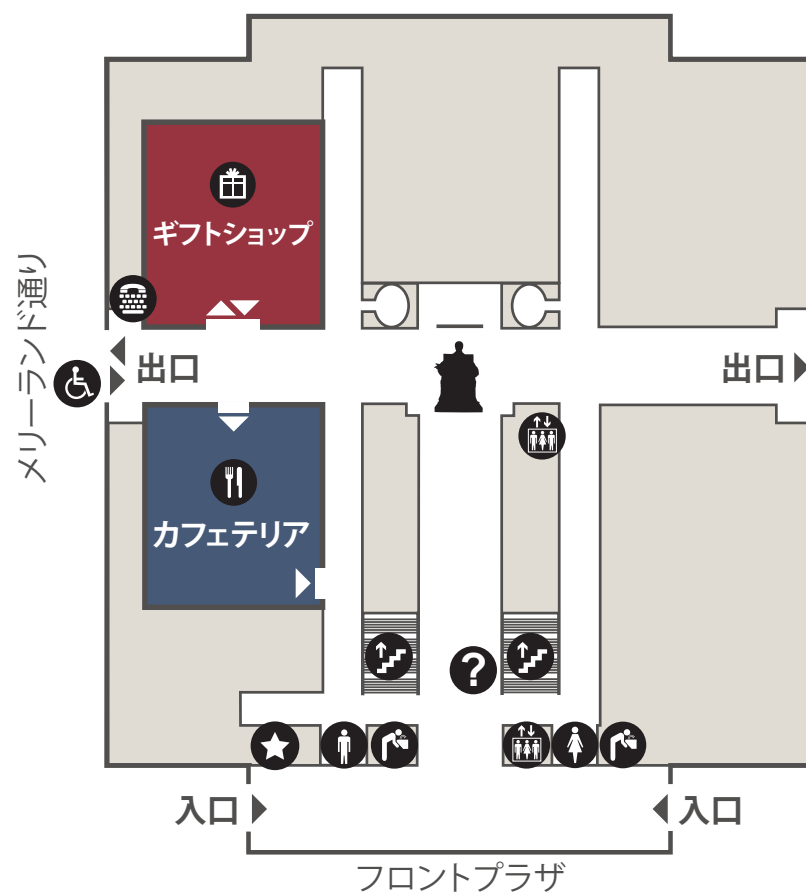
広報室

法廷意見、訴訟事案概要、法廷審理日程、一般情報が入手できます。

アクセシビリティ

車椅子用の傾斜路はメリーランド通りにあります。補助用聴覚器具は裁判・法廷講義の際には利用できます。車椅子は要請次第でご用意できる可能性があります。TTY 電話はメリーランド通り出口右横の柱のそばにあります。

地上階



1階

